

令和2年2月14日14時00分
資料配布：北陸地方整備局
(国土交通省 総合政策局 同時発表)

第4回インフラメンテナンス大賞の募集を開始！ ～経済産業大臣賞を新設しました～

国土交通省は、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、防衛省とともに「第4回インフラメンテナンス大賞」の募集を開始します。
今回、経済産業大臣賞を新設したほか、web フォームでの応募を新たに受け付けます。

インフラメンテナンス大賞は、日本国内の社会資本のメンテナンス（以下「インフラメンテナンス」という。）に係る優れた取組や技術開発を表彰するものです。表彰により、好事例として広く紹介することで、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的として実施するものです。

国土交通省、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、防衛省が所管する施設について、以下の各部門における優れた取組や技術開発を行った方に対して、各界の有識者による審査を経て、各大臣賞、特別賞、優秀賞を決定します。

- ア： メンテナンス実施現場における工夫部門
- イ： メンテナンスを支える活動部門
- ウ： 技術開発部門

第3回大賞 表彰式（令和元年11月7日）



（赤羽一嘉国土交通大臣より表彰状授与）

<第4回インフラメンテナンス大賞 応募概要>

応募期間：令和2年2月14日（金）～令和2年4月13日（月）

応募方法：web フォーム又は郵送にて提出

今後の予定：応募締切後	審査開始
令和2年夏頃	受賞者決定
令和2年秋頃	表彰式

下記 HP にて、過去の受賞者の取組概要や第4回応募要領等をご覧頂けます。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/maintenance/03activity/03_award.html

また、国土交通省 総合政策局からの発表資料は下記よりご確認頂けます。

http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000235.html

<発表先>

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県政記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 五十嵐、坂ノ上

TEL：03-5253-8111（内線24563、24524）、03-5253-8912（直通）、FAX：03-5253-1551

インフラメンテナンスで 日本の国土を守る

第4回「インフラメンテナンス大賞」エントリー受付中!

インフラメンテナンス大賞とは

日本国内のインフラのメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に実施するものです。

主催／総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、防衛省

令和2年4月13日(月)締切

エントリーはWEBから

第4回インフラメンテナンス大賞

[写真提供] 山崎エリナ：兵庫県神戸市出身、フランス・パリを拠点に写真活動に専念する。40カ国以上を旅して撮影しており、現在は、国内外で写真展を開催するなど活躍中。

第3回「インフラメンテナンス大賞」大臣賞受賞案件



総務大臣賞
電柱点検の効率化に向けた構造劣化判定技術の実用化
日本電信電話(株)アクセスサービスシステム研究所



情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞
合成開口レーダ衛星によるインフラ変位モニタリング
国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構



文部科学大臣賞
大学研修施設(大規模実橋モデル)を活用した
「臨床型」の橋梁維持管理技術者育成
名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室



厚生労働大臣賞
時間積分式漏水発見器による
効率的な漏水発見手法(スクリーニング工法)
東京水道サービス(株)



農林水産大臣賞
手造り公共事業
えな土地改良区



農林水産大臣賞
漁港の砂堆積と砂浜侵食を同時に保全する
ジェットポンプ式サンドパイプシステム
静岡県一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所・五洋建設(株)



国土交通大臣賞
保線におけるIoT技術の実用化と
メンテナンスへの応用
東日本旅客鉄道(株)ほか



国土交通大臣賞
下水道圧送管路における
硫酸腐食箇所での効率的な調査技術
(株)クボタ

募集要項

趣旨

国民生活やあらゆる社会経済活動は、道路・鉄道・港湾・空港・電力・ガス等の産業基盤や上下水道・公園・学校等の生活基盤、治山治水といった国土保全のための基盤、その他の国土、都市や農山漁村を形成するインフラによって支えられています。

これらのインフラの老朽化が今後も進行していく中で、インフラによってもたらされる我が国の活力や生活、環境、景観、安全・安心の機能を維持していくためには、インフラのメンテナンスに国全体で取り組む必要があります。

この表彰は、我が国のインフラが直面する老朽化やその対策に必要な担い手不足の問題に対応して、インフラメンテナンスの現場における工夫やメンテナンスを支える活動、インフラメンテナンスの効果的・効率的な実施を実現した研究・技術開発の優れた成果を収めた取組の関係者を表彰するものです。

表彰の対象

以下の①～③の3つの部門において、日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた効果・実績を挙げた取組や技術開発を行った者(個人及び施設管理者・企業・団体等の活動グループ)

① メンテナンス実施現場における工夫部門

施設管理者が管理するインフラについて、当該施設管理者自ら又は委任、委託等を受けた企業、団体等が行うメンテナンス活動における工夫(②に該当するものを除く)

② メンテナンスを支える活動部門

①の取組以外で、市民活動や人材育成等のインフラ機能の維持に貢献するために行う活動(③に該当するものを除く)

③ 技術開発部門

調査・計測手法、計画・設計手法、施工技術、施工システム、維持管理手法(点検・診断技術、モニタリング技術を含む)、材料・製品、機械、維持管理データ管理におけるインフラメンテナンスを効果的・効率的に改善する研究・技術開発

受賞案件

- 総務大臣賞、文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、農林水産大臣賞、経済産業大臣賞、国土交通大臣賞、防衛大臣賞(原則各省別の部門ごとに1件、計21件)
- 情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞(1件)
- 特別賞(7件以内)
- 優秀賞(特別賞と合わせて最大28件程度)

応募期間

令和2年2月14日(金)から4月13日(月)

受賞者の発表

受賞者の発表は令和2年夏頃を予定しています。受賞者及び受賞内容については、連絡担当者あてに通知します。
※受賞者に対して表彰式を行います。表彰式等の詳細については追って公表します。

応募方法

[WEBフォームよりエントリーする場合]

下記ホームページよりログインの上、フォーム上にて作成ください。
<https://www.im4-award-form.jp/>



[郵送によりエントリーする場合]

下記ホームページより所定の書類をダウンロードいただき、資料作成の上、応募専用アドレスに電子メールにて送付ください。また、下記の送付先まで郵送で送付してください。

- ・資料ダウンロードホームページ:
http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000235.html
- ・応募専用電子メールアドレス:hqt-maintenance-taisho@ml.mlit.go.jp
- ・資料送付先:〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3
国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課
インフラメンテナンス大賞担当 宛

お問合せ先

国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課 インフラメンテナンス大賞担当

・電話番号:03-5253-8912 ・メールアドレス:hqt-maintenance-taisho@ml.mlit.go.jp

第3回 インフラメンテナンス大賞 受賞者

※凡例 ア メンテナンス実施現場における工夫部門 イ メンテナンスを支える活動部門 ウ 技術開発部門

省	No.	表彰の種類	部門*	分野	応募者（代表企業・団体名）	応募案件名
総務省	1	総務大臣賞	ウ	情報通信	日本電信電話株式会社サービスシステム研究所 アクセス運用プロジェクト	電柱点検の効率化に向けた構造劣化判定技術の実用化
	2	情報通信技術の優れた活用に関する総務大臣賞	ウ	河川・ダム・砂防・海岸	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構	合成開口レーダ衛星によるインフラ変位モニタリング
	3	優秀賞	ウ	情報通信	東日本電信電話株式会社ネットワーク事業推進本部 高度化推進部アクセス開発部門	電源断ONUの識別技術 ～反射減衰量の違いによる末端環境の識別～
文部科学省	1	文部科学大臣賞	イ	文教施設等	名古屋大学大学院 工学研究科土木工学専攻 橋梁長寿命化推進室	大学研修施設(大規模実橋モデル)を活用した「臨床型」の 橋梁維持管理技術者育成
厚生労働省	1	厚生労働大臣賞	ア	水道	東京水道サービス㈱	時間積分式漏水発見器による効率的な漏水発見手法 (スクリーニング工法)
	2	優秀賞	ウ	水道	東亜グラウト工業㈱	アイスピグ管内洗浄工法(氷で管内を洗浄する技術)
農林水産省	1	農林水産大臣賞	イ	農業農村	えな土地改良区	手造り公共事業
	2		ウ	水産基盤等	静岡県・一般財団法人漁港漁場漁村総合研究所・ 五洋建設㈱	漁港の砂堆積と砂浜侵食を同時に保全するジェットポンプ式 サンドパイプシステム
	3	特別賞	ア	林野	徳島県神山町建設課	お遍路さんに配慮した、林道焼山寺名ヶ平線における おもてなし(維持管理)活動
	4	優秀賞	イ	水産基盤等	環境ボランティアサークル亀の子隊	西の浜はゴミ箱じゃない!～良好な海浜・海岸を守るための活動
	5		イ	水産基盤等	横島漁業協同組合	漁協自らによりPB係留施設の整備・運営をし、 漁港の水域施設の機能を支える取組
	6		イ	林野	JX 石油開発㈱中条油業所	森林保全ボランティア「JX中条の森づくり活動」
	7		イ	農業農村	滋賀県土地改良事業団体連合会	農業水利施設の長寿命化を推進するための 「アセットマネジメントセンター」の取組
	8		ウ	林野	長野県林務部森林づくり推進課	木材を活用した治山工法「階段式木工沈床」の開発
	9		ウ	農業農村	早川ゴム㈱	パイプライン内面バンド工法「サンタックINジョイント」による 既設管さよの長寿命化
10	ウ		農業農村	早川ゴム㈱	パイプライン内面バンド工法「サンタックINジョイント」による 既設管さよの長寿命化	
国土交通省	1	国土交通大臣賞	ア	鉄道	東日本旅客鉄道㈱ほか	保線におけるIoT技術の実用化とメンテナンスへの応用
	2		ウ	下水道	㈱クボタ	下水道圧送管路における硫酸腐食箇所の効率的な調査技術
	3	特別賞	ア	鉄道	東海旅客鉄道㈱	車上受信データおよび地上電界強度データ解析によるLCX 予防保全手法の確立
	4		イ	道路	中標津建設業協会	中標津町「明日に架ける橋」プロジェクトで地域の橋を総点検!
	5		ウ	鉄道	東京地下鉄㈱	地下鉄トンネルにおける覆工コンクリートの はく離浮き出しシステムの構築
	6		ウ	港湾・海岸	国立研究開発法人海上・港湾・航空 技術研究所港湾空港技術研究所	吸い出し・陥没リスク抑制と港湾構造物の長寿命化に向けた ケーソン目地透過波低減法
	7		ウ	自動車道	福田道路㈱	汎用機材およびAI診断モデルによる 舗装損傷診断システムの開発と実用化
	8		ア	道路	玉名市役所土木課 橋梁メンテナンス係 木下義昭	橋梁補修DIY(市職員が自ら行う橋梁補修)
	9		ア	下水道	豊橋市上下水道局	バイオマス資源利活用施設整備・運営事業
	10	ア	港湾・海岸	釧路港国際バルク戦略 港湾施設整備検討会	国際バルク戦略港湾における官民共同による効率的な維持 管理の取組	
	11	イ	道路	寿建設㈱	プロカメラマン撮影のインフラメンテナンス現場写真による 広報活動	
	12	優秀賞	イ	河川・ダム・砂防・海岸	近畿河川技術伝承会	堤防等河川管理施設の点検、評価等に関する技術者の育成
	13	イ	公園	国営明石海峡公園事務所ほか	大都市近郊の里地里山文化を保全・継承する国営明石海峡 公園の創出・維持管理	
	14	ウ	道路	JFE 商事テールワン㈱	テールアルメFS(フェイルセーフ機能付テールアルメ)	
	15	ウ	鉄道	東日本旅客鉄道㈱大宮支社設備部	レール交換システム(REXS)の開発	
	16	ウ	港湾・海岸	いであ㈱技術開発室	水中3Dスキャナーを活用した水中可視化技術	
防衛省	1	優秀賞	ア	自衛隊施設	コンボルト・ジャパン㈱	厳しい自然環境に適したコンボルト型屋外燃料タンクの設置 について